

根室管内

# 北海道中標津支援学校

寄宿舎：有

スクールバス：なし

## ■学校の基本情報

- 住 所 〒086-1053 標津郡中標津町東13条北7丁目15番地2
- 問 合 せ 先 TEL 0153-72-6700  
FAX 0153-72-6701  
E-mail n-koyo-z0@hokkaido-c.ed.jp
- 学校Webページ <http://www.n-koyo.hokkaido-c.ed.jp>



## ■本校の概要

### □ 学校教育目標

学校の目標

「社会参加・自立を目指し、生き生きと活動する児童生徒を育てる」～身に付けたい力の具現化～  
児童生徒の目標

「カッコいい大人になる」～身につけたい力の具現化～

### □ 校 訓

「健 康」「思いやり」「意 欲」「協 力」

### □ 概 要

本校は平成8年に職業学科を設置する特別支援学校として開校しました。地域資源を活用した体験的な学習を通して、卒業後の社会参加と自立に向けて一人一人の目標を達成できるように計画的に進めています。寄宿舎においては、基本的な生活習慣の確立と集団生活の中で互いに協力することや責任を果たすことを目指しています。なお、令和元年度より小、中学部を開設、令和4年度より高等部に普通科が開設されました。根室管内唯一の特別支援学校として、様々な教育的ニーズのある児童生徒が一つの校舎で学んでいるところが特徴になります。



## ■特色ある教育活動（設置学科：園芸科 窯業科 木工科 家庭総合科 普通科）

### 高等部教育目標

#### 【職業学科】

生徒一人一人の卒業後の目指す姿に応じて、適切に社会参加と自立を目指す生徒を育てる

#### 【普通科】

生徒一人一人の発達段階に応じて、自分らしく社会参加と自立を目指す生徒を育てる

### 【 生徒主体の個別の指導計画 】

職業学科は個別の指導計画を学校・寄宿舎それぞれ生徒主体で作成しています。学級担任や舎室担当との面談をとおして、どのような大人になりたいか、そのためにはどんな力が必要かを考え、主体的に目標を立てることで、卒業後の目指す姿や進路希望に応じた学びを深めます。

普通科においては、生徒の実態や教育的ニーズに応じて指導目標や学習内容、手だてなどを教師が考え、保護者と確認する様式の個別の指導計画を活用しながら指導や支援を実践しています。

### 【 地域ニーズに応える作業学習 】

本校高等部は「地域連携」をテーマにして、地域のニーズに応えながら各学科で製品製作などを行っています。生徒が主体となって様々なアイデアを出し合いながら「NSGフェスティバル」という名称で即売会を行ったり、中標津町のふるさと納税返礼品を製作するなど中標津町役場や商工会議所などと連携したりしながら各学科の特徴を生かした作業学習を行っています。

※高等部普通科の出願資格については、原則として本校の中学部卒業（含見込）の生徒となります。



進路：現場実習



見学旅行：東京ディズニーランド



進路：事業所学習



総合：地域即売会



スポーツ祭：学年対抗玉入れ



進路：事業所説明会

## ■第1学年生徒の週時程表

【職業学科(職) 普通科(普) 普通科(重)】

	月			火			水			木			金			
	職	普	重	職	普	重	職	普	重	職	普	重	職	普	重	
1	LHR			体力 づくり	自立 活動	体力 づくり	自立 活動	体力 づくり	自立 活動	体力 づくり	自立 活動	体力 づくり	自立 活動			
2	作業学習			音楽		国語		保健体育	作業学習	数学		生活単元 学習				
3				美術 ／ 進路学習	美術 ／ 生活 単元 学習	作業学習				生活単元 学習						
4						生活単元 学習				自立活動						
5	生活 単元 学習	生活 単元 学習	作業 学習	生活 単元 学習	作業 学習	生活 単元 学習	国語 ／ 数学	自立 活動	/							
6	生活 単元 学習	自立 活動	作業 学習	生活 単元 学習	自立 活動	生活 単元 学習	自立 活動	セルフプロ デュース								

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

登校時間 8時30分(月～金)

下校時間 15時10分(月～木) 13時20分(金)

## ■教育課程の特徴

### □ 自立活動の指導

本校独自の「自立活動アセスメントシート」を活用した客観的な実態把握を基にして生徒と面談を行います。生徒自身の得意なことの理解など自己認知を高める学習を行います。職業学科においては教育活動全体を通して、普通科においては、授業時数を設定して学習を行っています。

### □ 進路に向けた学習

卒業後の生活を見据えて進路の学習に取り組んでいます。自己分析やビジネスマナーなどを学びながら、近隣の福祉サービス事業所やグループホームを見学したり、卒業後の就労や生活について卒業生や事業所の職員から話を聞いたりする学習を行っています。

現場実習は第1学年は1週間、第2学年は3週間、前提実習として第3学年は最大5週間行っています。

### □ セルフプロデュース

木曜の6校時に隔週でセルフプロデュースを行っています。この時間は生徒の将来の夢を実現するために、実現するための人生設計に応じた職業調べや到達度のチェックなどの学習を行っています。

## ■卒業後の主な進路先について(令和6年度実績)

- 一般就労(就労継続A型含む)～6名【小売、建設、漁業】
- 福祉的就労(移行支援/就労継続B型/生活介護/自立訓練)～17名
- その他～2名

学校Webページ

